

関東甲信越地区溶接競技会に出場

4月22日、神奈川県藤沢市の神戸製鋼溶接サービス株式会社研修センターで、第8回関東甲信越高校生溶接コンクールが行われました。本校から昨年県大会で優勝した3年3組中嶋彩(高根中出身)、準優勝した3年3組松本通和(白根巨摩中出身)が山梨県代表として出場しました。結果は中嶋さんが12位、松本君が19位となりました。入賞することができませ



んでしたがこの経験を生かして残りの高校生活や社会に出てからも活躍してくれることを期待しています。また、松本通和君は関東甲信越東部地区溶接協会より推薦していただき8月5日に愛媛県新居浜市で行われる全国選抜高校生溶接技術競技会に出場することになりました。関東甲信越大会の悔しさを糧にして全国大会では良い成績が残せるように頑張ってくれることを期待したいと思います。たくさんの方に応援していただいたことをこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

高校総体開幕

第69回山梨県高校総合体育大会が5月10日～12日まで小瀬陸上競技場での開会式を皮切りに、35種目(スキー含)が県内会場で開催され、本校からは今年バドミントン部が追加となり15競技に参加しました。県総体は、各校の



競技別の勝敗で得点を競い、全校で応援態勢を組むなど、山梨県の高校生のスポーツの祭典です。昨年12得点、総合11位/40校中でしたが、今年は、10得点、総合14位でした。(スキー3点、山岳2点、レスリング3点、弓道2点)。来年は今年以上に好成績が残せるよう、全校生徒でがんばってい



きたいと思います。

レスリング部優勝 3点

昨年秋の新人大会では、けが人続出で学校対抗戦県1位を逃し、苦しい新チームのスタートでした。部員一丸となって半年間強化に取り組み、また即戦力となった新1年生の活躍もあり、昨年



に続き4年連続の優勝を手にし、夏に山形県で行われる全国高校総体の出場権を獲得しました。個人対抗戦でも全8



階級中5階級に優勝しました。今年も6月の関東大会、8月の全国大会での活躍に期待したいと思います。

スキー部準優勝 3点

県高校総体スキー競技は、1月10～12日に長野県木島平スキー場クロスカントリーコースで開催されました。山岳・スキー部から9名の選手がクロスカントリー競技に出場し、種目別では『フリー10km』で中込大志(白根巨摩中出身)が3位、『クラシカル10km』で上野朔夜(甲府北中出身)が2位、中込大志が3位、『リレー(4×10km:フリー2名、クラシカル2名)』は中込大志、天谷岳(明野中出身)、上野朔夜、桑島克明(武川中出身)のメンバーで2位、学校対抗の部でも2位という結果を収めました。今年は種目別でも優勝を逃し悔しい結果となりましたが、来年は優勝を狙って頑張りたいと思います。



山岳部第3位 2点

3連覇を目指して取り組みましたが、残念ながら3位という結果に終わりました。奥秩父東部山系(笠取山山域)を会場に、2泊3日の日程で開催されました。4人でチームを組み、体力・生活技術、学科(山の知識)などで競い合います。今年は3年生3人上野朔夜・桑島克明・坂本至(城南中出身)、2年中田朋輝(明野中出身)のメンバーで臨みました。初日の特区间行動(タイムレース)はトップから約3分遅れの3位で到着。その後の登山行動や学科テストでは大きく崩れることなく選手は頑張りましたが、1位とは4.69点、2位とは1.48点の差を付けられました。また来年に向けて日々の練習に取り組んでいきます。応援ありがとうございました。



弓道部 男子団体4位 2点

大前・安原佳伸(八田中出身)、中・井上雄太(韮崎西中出身)、落・加藤諒大(櫛形中出身)、補欠・渡辺雄斗(竜王中出身)のAチームは、総体1日目(1回で12本矢を射る)12中/24射で2日目の3回戦に進みました。3回戦では9中(合計21中/36射)で、ベスト16の決勝トーナメントに進み、トーナメント1回戦で農林高に8対4で勝ち、昭和61年以来の関東大会出場を決めました。準々決勝では、甲府工Aに6対11で敗退したものの、その後の学校対抗順位4位決定戦の1本競射で、甲府一と甲府東に競り勝つことができました。また個人では、Bチームの望月翼(櫛形中出身)が、9中/12射で惜しくも4位タイと健闘しました。6月2日～4日に小瀬スポーツ公園武道館で行われる関東大会では、県代表として落ち着いた弓を引けるように、残りの日々の練習をがんばります。当日は応援席にも入れますので、ご声援の程よろしく
お願いいたします。

